























とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリー	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																				
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
																											
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	弁護士等及び事務職員の採用、教育、昇進等のあらゆる面において、差別のない体制を構築しています。また、クライアントに対しても適切な助言を行っています。							5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							16.1 16.2 16.7		
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	職場におけるあらゆるハラスメントを禁止し、法令に基づきハラスメントを防止するための教育に努め、ハラスメントがあった場合には適切に対応する体制を整備しています。また、クライアントに対しても適切な助言を行っています。							5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1			
	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない				○	基本	所員に過度な長時間労働を行わせることがないよう新たなソフトウェアを導入するなど業務効率の向上に積極的に取り組んでいます。また、クライアントに対しても適切な助言を行っています。										8.5 8.8										
	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	採用における国籍等の特別な基準は設けないなど外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認しています。また、クライアントに対しても適切な助言を行っています。						4.4					8.7 8.8		10.2 10.3								
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	防犯カメラやセキュリティシステムを導入し、弁護士に対する業務妨害行為から所員の安全を守る環境を整備していると共に、所員全員が常に安全対策の徹底に努めています。また、クライアントに対しても適切な助言を行っています。						3					8										
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○			基本	定期的にパートナー弁護士と所員との面談を実施し、所員のメンタルヘルスを良い環境に維持できるよう適切に対応しています。また、クライアントに対しても適切な助言を行っています。						3														
	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	女性のパートナー弁護士を擁し、女性に対する平等なリーダーシップの機会を確保しているほか、国籍、障がいの有無、年齢等にかかわらず多様な人材を活かし活躍できる環境を整備しています。また、クライアントに対しても適切な助言を行っています。							5.1 5.5			8.5		10.2 10.3									
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	健康診断及び人間ドックの費用補助制度、フィットネスジムの利用補助制度等の福利厚生を充実させ、所員の健康増進を図ることにより、生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいます。						3					8										
	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	依頼者の正当な権利を実現するため、より質の高いリーガル・サービスを提供できるよう、弁護士等及び事務職員に対し各種研修の受講費用補助を行うなど、自己研鑽の機会を提供しています。							4				8	9									
	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用	雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っています。また、クライアントに対しても適切な助言を行っています。											8.5		10.2 10.3								
環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	適切なおみの処理や分別をすることでごみ問題に対する意識を高めるとともに、マイカップ・マイ箸等を使用することにより、ごみの削減に取り組んでいます。																11.6	12.3 12.4 12.5		14.1		
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	LED照明を導入するなど、エネルギー利用の効率化を進めています。											7.3								13		
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	可能な限り自転車や公共交通機関を利用するなど、温室効果ガスの削減を進めています。											7.2 7.3						12.4	13.3			

とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリー	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																						
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
																													
環境	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	法令等で規制されている有害化学物質を把握し、事務所において適切に使用するよう努めています。				3.9			6.3																
	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	○			基本	事務所の活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮しています。								6.6														15	
	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	○			応用								6.4 6.6																
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	○	○	○	応用					3.9			6	7										12	13.3	14	15		
	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している				応用																		12.6						
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	○			応用									7.2												13			
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	○		○	応用																			12.2	13	14	15		
【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	○		○	応用	ペットボトル及びプラスチックは必ずリサイクル回収し、所内で使用する消耗品は詰め替え可能な製品を積極的に購入するなど、廃棄物の削減等に努めています。							6.3										11.6	12 12.5	13	14	15			
公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に対する教育に努めています。また、クライアントに対しても適切な助言を行っています。																						16 16.5	
	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に対する教育に努めています。また、クライアントに対しても適切な助言を行っています。																						16	
	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			○	基本	所属弁理士がクライアントの知的財産関係のご相談に対する助言や特許庁への出願等を行うほか、特許庁が各都道府県に設置している「知財総合支援窓口」において知財専門家として中小企業等のご相談に対する助言を行うなどの法的支援に取り組んでいます。									8.2 8.3	9													
	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本	当事務所における個人情報の取扱いに関しプライバシーポリシーを定め、個人情報の保護に関する法律、その他の関係法令とともに遵守しています。また、クライアントに対しても適切な助言を行っています。																						16	
	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○		応用																							16	
【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	○	○	○	応用	クライアント企業の労務に関するご相談への助言や就業規則のチェック及び改訂、コンプライアンス研修、働き方改革に関する研修等の実施により、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請しています。								5				8						10	12	13	14	15	16	17

とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している		○	○	応用															16	17		
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	○	○	○	応用	テレワーク体制を確立し、非常時においてもリーガルサービスが提供できる戦略を立案しています。													9	11	13 13.1	16	
43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている			○	応用	事務所の事業承継が円滑に行えるよう、計画を立案し、パートナー弁護士を育成しています。													8	9		17	

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1																						
2																						
3																						
4																						

【記載留意事項】

- ・SDG s のゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する場合は赤字で番号を記載しています。
（SDG s のゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDG s のゴール（例：7）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）
- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。
なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものであっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度 など）